

昼下がりの演奏会 #9

こんかい えんそう

今回、演奏するのは サクソフォン（サックス）と^{だがっき}打楽器

①P. ボノー「ワルツ形式^{けいしき}によるカプリス」

②C. ドビュッシー「シランクス」

③A. ゲラシメス「アスヴェンチュラス」

^{たかはしゆうじ} のこ ^び

④高橋悠治「残り火」

⑤P. バーネル「ラブリー・ピース・オブ・ミュージック」

⑥ラオニコス「フィギュア」



^{おんがく} ^き ^{かた} ^{せいかい}
音楽の聴き方に、正解はない。

それとおんなじように、^{えんそう}演奏するほうにも、^{せいかい}正解はない。

とくにそうなのは^{げんだいおんがく}現代音楽で、^{えんそう}演奏する人によってだけでなく、

^{おな} ^{ひと} ^{まいかいぜんぜんちが} ^{えんそう}
同じ人でも毎回全然違う演奏になることだってある。

この世の中にあるのは、^よ ^{なか}メロディーを^{たの} ^{おんがく}楽しむ音楽だけじゃない。

^{ふしぎ} ^{ひび} ^{かな} ^{ひび} ^{ひび} ^{あじ}
不思議な響き、悲しい響き……などのように響きを味うものや、

^{ねいろ} ^{たの} ^{おと} ^{じかん}
音色を楽しむものもある。さらには、音がなっている時間だけが

^{おんがく} ^{おと} ^う ^{まえ} ^{しず} ^き ^{よいん}
音楽じゃない。音が生まれる前の静けさ、消えたあとの余韻。

そんな「^{じかん} ^{おんがく} ^{たいせつ} ^{いちぶ}しずかな時間」も音楽の大切な一部。

^{きょう} ^{まえ} ^{そうぞう}
今日は、前のめりになって、いろんな想像をめぐらしながら、

^{ぜんしん} ^{おと} ^{せかい}
全身で音の世界にひたってみてください。

^{がっき} ^{おと} ^{きよく} ^{かん}
楽器の音や曲をきいて感じたことば、
^{おんがく} ^き ^え ^{じゆう}
音楽を聴いておもいうかんだ絵など、自由にかこう！

きょうはありがとう！ かけたら、さいごにぜひ、みせにきてください！